

# 漢検準2級テスト

## 次の漢字のよみを記せ。

- 1 親族内で[醜]い争いが生じた。 \_\_\_\_\_
- 2 [繊細]なタッチで描かれた絵画。 \_\_\_\_\_
- 3 市民税納付の[督促]状を受け取った。 \_\_\_\_\_
- 4 優勝旗の[奪還]をめざして練習する。 \_\_\_\_\_
- 5 困難な任務を[命懸]けでやり遂げる。 \_\_\_\_\_
- 6 [凡庸]でも努力すれば天才に近づく。 \_\_\_\_\_

## 次のカタカナを漢字に直せ。

- 1 そんな無責任な[コウイ]はゆるさない。 \_\_\_\_\_
- 2 幼友達と長く交[シヨウ]がない。 \_\_\_\_\_
- 3 近代文学の系フを調べる。 \_\_\_\_\_
- 4 メスの子犬を譲り受ける。 \_\_\_\_\_
- 5 弟子が不シヨウ事を起こした。 \_\_\_\_\_
- 6 [ジヨウコウ]によれば契約は成立する。 \_\_\_\_\_

## 次の漢字の対義語を記せ。

- 1 素直 \_\_\_\_\_
- 2 新鋭 \_\_\_\_\_
- 3 淡泊 \_\_\_\_\_

## 次の漢字の類義語を記せ

- 1 難点 \_\_\_\_\_
- 2 踏襲 \_\_\_\_\_
- 3 猶予 \_\_\_\_\_

## 以下の熟語は下記のア～オのどの構成にあたるか。

- ア 同じような意味の漢字を重ねたもの。  
イ 反対または対応の意味を表す字を重ねたもの  
ウ 上の字が下の字を修飾しているもの  
エ 下の字が上の字の目的語・補語になっているもの  
オ 上の字が下の字の意味を打ち消しているもの
- 1 苦衷 \_\_\_\_\_
  - 2 添削 \_\_\_\_\_
  - 3 凡庸 \_\_\_\_\_

## 次の漢字の部首を記せ。

- 1 裁 \_\_\_\_\_
- 2 矯 \_\_\_\_\_
- 3 丹 \_\_\_\_\_

## 四時熟語の□に入る漢字を記せ。また、下から意味を選べ。

- 1 疑心暗□ \_\_\_\_\_
- 2 時期□早 \_\_\_\_\_
- 3 東奔西□ \_\_\_\_\_

- ア 疑いの心があると、なんでもないことにまで不安や恐怖を覚えるようになってしまうこと。  
イ 四方八方を忙しく走り回っているさま。  
ウ あることをするには時期が早すぎること。

## 以下の文の間違っている字を記し、正しい漢字に直せ。 誤 正

- 1 勢力の強大な台風の就来により村内各所ではがけ崩れが多発した。 \_\_\_\_\_
- 2 珍しい高山植物が自成する場所を特定できる情報公表は行わない。 \_\_\_\_\_